

鮎 2020 釣行記

2020年8月28日～29日 --

釣行記

* 下線付き文字をクリックするとリンク先に飛びます

+ 今年3回目となる阿仁川釣行です。例年なら小国川に通っている時期ですが、今年は長雨の影響で魚が少なく、前週の下見では、まだ痩せた鮎が多かったので、阿仁川に行くことにしました。7月のFFF C (鮎釣り旅行) に行けなかったYさんも3連休を取れるとのことなので、参加を募ったところ、いわきからYさん、Mさん、Sさん。相馬からEさん、福島からOさん、U君と、ほぼフルメンバーとなりました。Sさんは、人数の関係もあり単独で行って頂けるとのこと、いわきからは、私の車で3人、相馬でEさんを拾って計4名、福島から2名での釣行です。それにしてもSさんのパワーは驚き。今回までで5週連続阿仁川!! 金曜の早朝(というか夜中)の2時にいわきを出発。今回は4人なので賢沢に相馬から高速で一気に入る阿仁川入り! といっても相馬からでも5時間半。着いたのは猛暑の9時半。初日は、長距離を走って疲れているので、公園前でやることにしました。水位は平水よりもやや少ない感じなので、左岸の瀬も普通の瀬になっています。先に着いていたSさん、Oさんは右岸側でポツポツ釣っているとのこと、U君は左岸の瀬落ちに入っているの、私は瀬肩から入ることに。ここは誰もやっていなかったのか? 手前から好反応。入れ掛かりともまでいかないけど、時速5尾程度でポツリポツリ釣れる。今回は、この瀬を攻略するために直結仕掛けを準備し、針は前回良かったスピードの6.5号を中心に、スピード、マルチのフルセットを準備。前回のようなバラシや親子ドンブリもなく順調なスタート。しかし、昼近くなって、どうも鳩尾当たりが気持ち悪い。寝不足のためか、熱中症のためか? ここは無理をしないで早めにベースキャンプへ戻ることにしました。

昼はゆっくり休んで気分も良くなったので、下流の学校裏に行ってみることに。瀬肩から順に探っていきますが、前回同様に単発で釣れてくるのみ。瀬の中でも流心は小さめの鮎で、どちらかといえば瀬脇の方が良い感じ。結局、この日は合計で24尾、型は17~20cmでした。

夜はOさんのロースターで焼肉。久しぶりの顔ぶれもあって盛り上がりましたが、私は8時過ぎに記憶がなくなり、気が付けば車のドアを開けたまま車中で爆睡していました・・・

<8月29日>

二日目は、本丸の「白岩」に行くことにしましたが、Mさん、Oさん、U君は公園前に残るとのこと。前日やっていない場所もあるし、OさんとU君は昼から小国川に移動するので、公園前で釣り残しの鮎を釣る作戦のようです。ということで、白岩にはスケベ根性の4人が向かいました。

何時ものように駐車場前の瀬に入ります。朝8時前だというのに先客が1名、瀬中段付近に入っていたので、私は、いきなりの本命ポイントの水門上の左岸に入ることに。ただ、時間が早いのでちょっと不安。案の定、いつものような数は出ず、単発で7、8尾。下流にYさんが入ったので、様子を見に行くとなりに釣れるけど続かないとのこと。そこで、見られるのはまずいけど、秘策である岩盤の溝打ちをすることに(水深15cmくらい)。

阿仁川は居れば反応が早いので、人がやらないところは、魚が入っていればまばり入れ掛かりとなります。岸際の浅くなっている岩盤の溝に所々石



学校裏の瀬。本当は強い流れの中で掛けたいのですが、流心は小さい。



今回も綺麗な鮎が来てくれました。



初日は焼肉宴会です。
何時寝たか記憶は・・・



競技Tの試釣。ちょっと物足りない流れですが、Yさんに試してもらいました。やっぱり、阿仁川はオモリ効きますね。

が入っている場所があるので、そんなところに空中輸送してオトリを入れると目印がすっ飛んでいきます。誰もやっていないので、思いがけない良型が来ることもあるので油断できません。Yさんがやっている流れの両岸を一周やって7、8尾追加。さすがにポイントも無くなったので、上流に移動することに。カーブになったところの強い流れに入れると、ここは単発で3つ、さらに上流に行くとSさんが、得意のト口場で釣っている。ポツポツ釣れているとのこと、さらに上流に目を向けると、結構強い段々の瀬があり、Sさんに聞くと、先客は居たけど釣れずにやめたとのこと。ダメ元と思い、行ってみると、見た感じ、釣りきるのは難しい流れなので、やりにくそうなポイントにオトリをねじ込むと、やはり居ました！それも22cmクラスの良型。瀬を20mほど走って下流のト口場で取り込むこと3回。さすがに疲れたので、下流に移動しながら数尾追加して、11時半までに22尾。Oさん達は午前中で帰るとのことだったので、ここで終了とすることに。ベースキャンプに戻って昼食をとり、Oさん達とお別れ。

さて、午後はどうしようかと思いましたが、前日同様に下流の学校裏に行ってみることに。橋下流の瀬肩から開始。ポツリポツリは釣れるけど、やっぱり思ったようには釣れません😞ここで、前日同様に公園前に戻ることに。湯水気味だとさすがに右岸の瀬も攻め切られている可能性大。しかも、瀬落ちには上手そうな感じの方がやっている。ダメ元と思いながらオトリを通していくとやはりまともな所は反応がない。そこで、対岸の浅瀬。普通なら対岸の人が立つ位置。へオトリを通すと、これが正解！ここから8尾の入れ掛かりとなり、午後の部合計14尾となりました。これで、今回の阿仁川釣行は終了です！この日は、お疲れモードなので、アユの天ぷら（オリーブオイル&バルサミコ酢）を除き、コンビニ食材で手抜き宴会で盛り上がりました。

さて、翌日は、朝一で撤収（雨の中）。沸かしたお湯を浴びて火傷したり、帰りの道中で人生初の天然クマを見るなどハプニングもありましたが、無事帰宅しました。ちなみに、小国川に移動したOさん達も10時までにそこそこ釣れたみたいです。

タックル
 竿 FW90、競技T90
 水中糸 ランプレミアム005号
 下付け糸 フロロ0.4号
 ハリス 1.0号
 針 マルチ6.5号4本針

*直結はランプレミアム005号
 上下フロロ0.8号



今回の釣果。二日で約70尾。



今年の阿仁川も美味しいです！！



余計な出来事。冷やしたので大丈夫かと思いましたが数日後水膨れ破裂！
 ちなみに、3日後には膝が曲がらなくなりました。満身創痍です。